



株式会社 シーアンドエス

(証券コード: 7437)

2004/2期中間決算報告

2003年10月14日

取締役資金管理本部長 平野 俊文

1. チェーン全店売上高

(単位:百万円)

		2003/8		
		サークルK	サンクス	シーアンドエス
本体	全店売上高	244,080	205,609	449,689
	前年同期比	-1.1%	-1.0%	-1.1%
	既存店前年比	-5.5%	-5.2%	-5.3%
エリアFC	全店売上高	17,189	87,350	104,540
	前年同期比	-7.1%	+4.2%	+2.1%
	既存店前年比	-13.2%	-4.1%	-5.7%
グループ計	全店売上高	261,269	292,959	554,229
	前年同期比	-1.5%	+0.5%	-0.5%
	既存店前年比	-6.1%	-4.8%	-5.4%

2. シーアンドエスグループ店舗数

(単位:店)

		2003/8期実績
	出店数	184
	閉店数	253
	本体期末店舗数	4,898 (-69)
	出店数	66
	閉店数	47
	エリア期末店舗数	1,293 (+19)
	出店数	250
	閉店数	300
	グループ期末店舗数	6,191 (-50)

計画	(計画差)
186	-2
222	+31
4,931	-33
78	-12
51	-4
1,301	-8
264	-14
273	+27
6,232	-41

(注)期末店舗数の()内数字は、2003/2期末比増減です。

3. 出店・閉店の状況

サークルケイ・サンクス本体

(単位:店)

K サークル K		2003/8期実績	
		前年同期比増減	
出店数		106	-15
うちリロケート店		14	+1
新店日販(千円)		448	+2
閉店数		121	+74
うち直営店		75	+48
エリアFC純増数		7	-3
期末店舗数		2,963	+51

計画 (計画差)

96	+10
19	-5
450	-2
102	+19
57	+18
-1	+8
2,964	-1

S サンクス		2003/8期実績	
		前年同期比増減	
出店数		78	-7
うちリロケート店		12	+2
新店日販(千円)		484	-38
閉店数		132	+102
うち直営店		27	+22
エリアFC純増数		12	-31
期末店舗数		3,228	64

計画 (計画差)

90	-12
15	-3
524	-40
120	+12
10	+17
28	-16
3,268	-40

4. 地域別の出店・閉店の状況

(単位:店)

	サークルK					サンクス				
	出店		閉店	期末店舗数	構成比	出店		閉店	期末店舗数	構成比
	うち	リコート				うち	リコート			
北海道	-	-	-	-	-	6	3	25	233	10.6%
東北	-	-	-	-	-	8	3	34	365	16.6%
関東	11	1	9	196	7.3%	35	6	48	972	44.1%
中部・北陸	30	3	29	711	26.4%	-	-	-	-	-
中京3県	42	10	50	1,298	48.2%	10	0	4	192	8.7%
関西	22	0	26	400	14.8%	13	0	17	378	17.1%
中国	1	0	7	90	3.3%	6	0	4	63	2.9%
全 国	106	14	121	2,695	100.0%	78	12	132	2,203	100.0%

(注)エリアFCを除く、サークルケイ・サンクスの本体のみ

5. 連結決算ハイライト

(単位:百万円)

	 シーアンドエス 連結	前年同期比
チェーン全店売上高	458,803	+0.9%
既存店前年比	-5.6%	-
営業総収入	87,062	+7.5%
営業総利益	65,397	+3.4%
営業利益	12,238	-15.9%
経常利益	10,836	-23.8%
中間純利益	4,757	-34.5%

6. 2004/2期中間決算の連結子会社について

サークルケイの東北地区店舗をエリアフランチャイズ展開しているシーケー東北株式会社をサークルケイの完全子会社(出資比率100%)へ



当中間決算から**連結子会社**へ



結果、当社の連結子会社は3社

サークルケイ・ジャパン株

株サンクスアンドアソシエイツ

シーケー東北株

【シーケー東北株について】

東北3県(青森、秋田、岩手)でサークルケイ店を展開するエリアフランチャイザー。

	2003/8期
出店	9
閉店	8
期末店舗数(店)	165
売上高(百万円)	9,114
平均日販(千円)	
全店	305
新店	364

シーケー東北株の2003/8期の経常損失は453百万円。中期計画では4年後に黒字転換し、7年後に累損一掃の予定。

7. シーアンドエス連結業績

計画と実績の差異

(単位:百万円)

S シーアンドエス 連結	2003/8期実績	前年同期比	計画 (計画差)	
			計画	(計画差)
チェーン全店売上高	458,803	+0.9%	449,580	+9,223
既存店前年比	-5.6%	-	-	-
営業総収入	87,062	+7.5%	80,700	+6,362
営業総利益	65,397	+3.4%	64,139	+1,258
販管費	53,159	+9.2%	51,068	+2,091
営業利益	12,238	-15.9%	13,000	-762
経常利益	10,836	-23.8%	11,300	-464
中間純利益	4,757	-34.5%	5,000	-243

(注)2003/8期実績はCK東北(株)を含めた連結数値ですが、計画値には
CK東北(株)は含んでいません。

8. サークルKイ業務

計画と実績の差異

(単位:百万円)

K サークルK	2003/8期実績	前年同期比	計画 (計画差)	
			計画	(計画差)
チェーン全店売上高	244,080	-1.1%	242,450	+1,630
既存店前年比	-5.5%	-	-5.8%	+0.3%
営業総収入	48,066	+0.8%	46,820	+1,246
営業総利益	34,050	+0.5%	34,327	-277
値入率	28.9%	+0.4%	29.3%	-0.4%
販管費	26,659	+4.3%	26,457	+202
営業利益	7,391	-11.0%	7,870	-479
経常利益	6,766	-16.7%	6,830	-64
中間純利益	3,365	-23.8%	3,400	-35

9. サンクス業績

計画と実績の差異

(単位:百万円)

	2003/8期実績	計画 (計画差)	
		前年同期比	
チェーン全店売上高	205,609	-1.0%	207,135 -1,526
既存店前年比	-5.2%	-	-4.6% -0.6%
営業総収入	34,763	+4.5%	33,970 +793
営業総利益	29,838	+1.6%	29,788 +50
値入率	29.4%	+0.4%	29.4% ± 0.0%
販管費	24,103	+6.3%	24,258 -155
営業利益	5,735	-14.2%	5,530 +205
経常利益	5,016	-22.9%	4,862 +154
中間純利益	2,337	-27.0%	2,285 +52

10. 連結業績の要因分析

既存店前年比、平均値入率

(単位:百万円)

	 サークルK	前年同期比増減	 サンクス	前年同期比増減	 シーアンドエス (連結)	前年同期比増減
チェーン全店売上高	244,080	-2,757	205,609	-2,081	458,803	+4,275
既存店前年比	-5.5%	-	-5.2%	-	-5.6%	-
平均値入率	28.9%	+0.4%	29.4%	+0.4%	-	-
営業総収入	48,066	+377	34,763	+1,496	87,062	+6,105

既存店前年比マイナスの主な要因

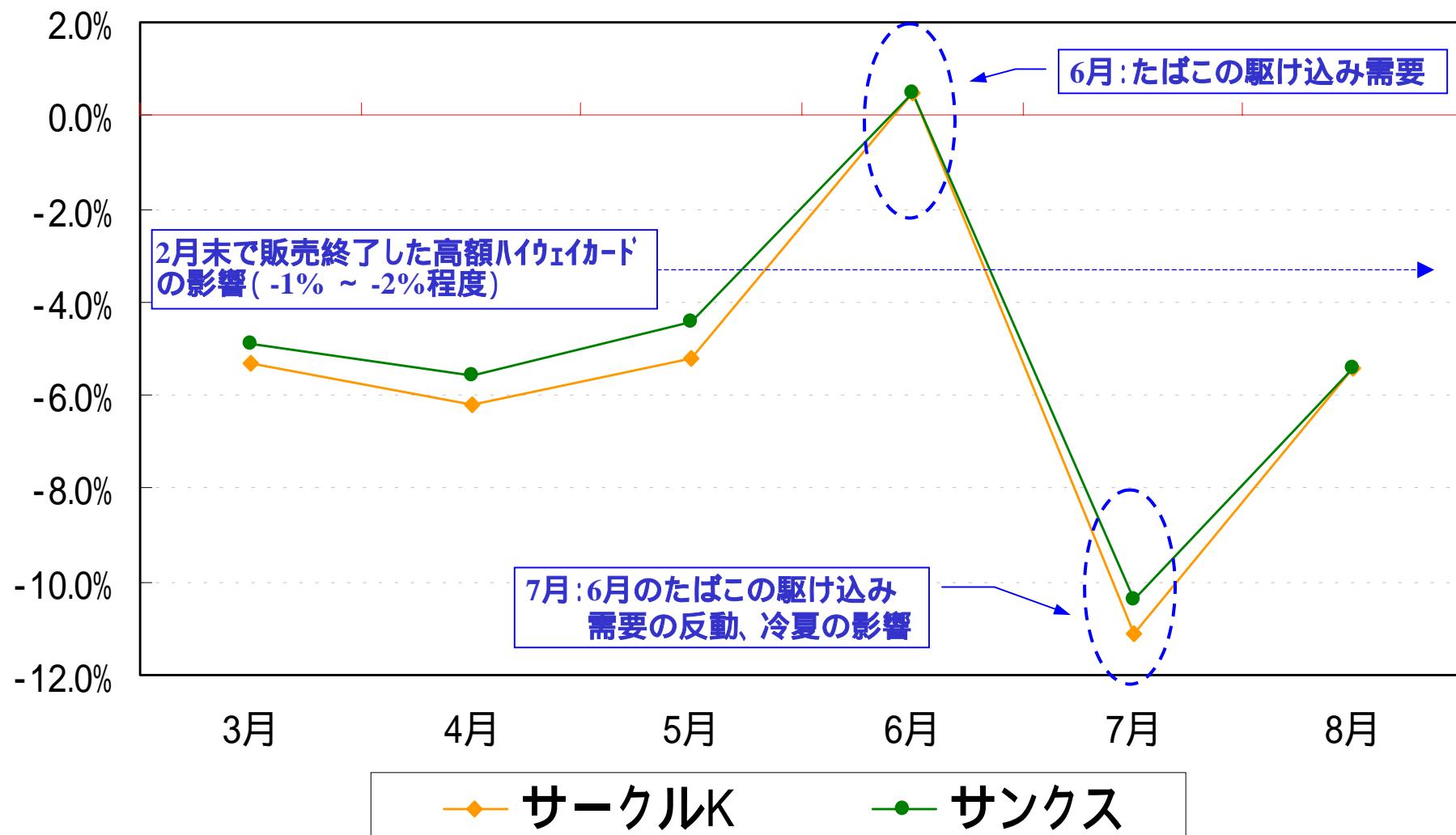
高額ハイウェイカードの販売中止による影響 サークルK-2%、サンクス-1.3%程度
冷夏により夏物商材の販売不振(ソフトドリンク・冷麺・アイスクリーム等)

平均値入率改善の主な要因

シーアンドエスでの値入交渉で+0.1%強、プライベート商品の拡大で値入改善
相対的に値入率の低いハイウェイカードの売上構成比の低下による影響

11. 既存店前年比月次の推移

■ 上期既存店前年比 サークルK -5.5% サンクス -5.2%



12. 商品分類別日販の動向

商品分類	日販	サークルケイ	サンクス	商品分類	日販	サークルケイ	サンクス
ファーストフード	10 万円			酒類	3.3 万円		×
米飯	-			非食品(化粧品・雑貨等)	2.6 万円	×	×
調理パン	-	×		雑誌・新聞	3.4 万円	×	×
調理麺	-		×	雑誌	-	×	×
惣菜	-	×		新聞	-		×
カウンターフーズ	-			タバコ	7.6 万円		
生鮮食品	6.3 万円			サービス類	3.2 万円	×	
食パン・菓子パン	-			プリペイドカード	-		
牛乳・チルド飲料	-			ハイウェイカード	-	×	×
加工食品	13.4 万円	×		チケット	-		
ソフトドリンク	-	×	×				
ラーメン	-						
ポケット菓子	-						

記号	店前年比	判定
	100%以上	前年並み、又は前年比プラス
	96%～99%	やや苦戦
×	95%以下	苦戦

13. 商品群別値入率の前期比増減

	サークルK		サンクス	
	値入率 前年同期比増減	売上構成比 前年同期比増減	値入率 前年同期比増減	売上構成比 前年同期比増減
ファーストフード	± 0.0%	-0.1%	+0.4%	+0.2%
生鮮食品	+0.9%	+0.7%	± 0.0%	+0.5%
加工食品	+0.3%	-0.2%	+0.6%	-1.5%
食品小計	+0.3%	+0.4%	+0.4%	-0.8%
非食品	-0.7%	+1.4%	-0.3%	+0.5%
サービス	+1.8%	-1.8%	+2.0%	+0.3%
全商品	+0.4%	-	+0.4%	-

(注)サンクスの値入率はエリアFCを含んでいます。

ファーストフードでは特にサンクス米飯類の売上が好調
生鮮食品ではプライベートブランドのパンが売上が好調

ソフトドリンクが伸び悩み

たばこの売上好調

高額ハイウェイカード販売中止により、平均値入率が改善

14. 連結業績の要因分析

連結の販管費、連結営業利益

(単位:百万円)

	サークルK	サントリーサンクス	シーアンドエス (連結)			
	前年同期比増減	前年同期比増減	前年同期比増減			
営業総利益	34,050	+182	29,838	+474	65,397	+2,166
販管費	26,659	+1,092	24,103	+1,426	53,159	+4,478
人件費	4,703	+304	4,430	+256	9,872	+1,055
広告費・販売促進費	2,286	+347	3,035	+249	5,457	+724
地代家賃	7,940	+647	8,490	+760	16,757	+1,731
設備リース料	2,407	+144	2,865	+35	5,377	+284
その他	9,319	-350	5,280	+123	15,694	+682
営業利益	7,391	-909	5,735	-952	12,238	-2,312

販管費増加の主な要因

人件費:社会保険料率の増加

販売促進費:米飯発注増加分の廃棄費用のため増加 2社で約4億円

地代家賃:引き下げ交渉は順調だが、上期への寄与は限定的

連結営業利益が23億円減少した主な要因

販管費が前年同期比44億円増加

15. 連結業績の要因分析

連結経常利益、連結中間純利益

(単位:百万円)

	サークルK	サンクス	シーアンドエス (連結)			
	前年同期比増減	前年同期比増減	前年同期比増減			
営業利益	7,391	-909	5,735	-952	12,238	-2,312
営業外損益	-624	-449	-718	-541	-1,401	-1,079
経常利益	6,766	-1,358	5,016	-1,493	10,836	-3,391
特別損益	-905	-466	-900	-153	-1,806	-580
中間純利益	3,365	-1,054	2,337	-866	4,757	-2,504

経常利益前年同期比33億9千万円減少の主要要因

構造改革による不振店舗の大量閉店(連結3社合計261店)で解約損害金17億1千8百万円、前年同期比10億円増加

特別損益前年同期比5億8千万円悪化の主要要因

閉店に伴うリース解約損4億1千9百万円
マルチメディア情報端末機処分損3億3千3百万円

16. 連結キャッシュ・フローについて

(単位:百万円)

	2002/8期	2003/8期	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,993	23,269	+3,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	-10,340	-4,355	+5,985
配当金の支払額	-1,206	-1,378	-172
フリー・キャッシュ・フロー	8,447	17,536	+9,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,218	-1,932	-714
現金及び現金同等物の増加額	8,434	16,981	+8,547

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期比59億円改善
閉店による敷金・保証金の返還27億円2千万円

フリー・キャッシュ・フローは前年同期比約90億円増加

17. エリアフランチャイザーの状況

(1) エリアフランチャイザー(エリアFC)の業績

(単位:店、百万円)

	2003/8期				
	期末店舗数	売上高	前年 同期比	既存店 前年比	エリアライセンスフイ-
サークルKのエリアFC 2社合計	268	17,189	-	-	78
サンクスのエリアFC 13社合計	1,025	87,350	4.2%	-4.1%	1,500
合 計	1,293	104,540	2.1%	-5.7%	1,579

(2) 子会社3社の損益状況

(連結子会社) シーケー東北(株)……(03/8期)経常損失 453百万円(7年後に累損一掃の予定)

(非連結子会社) サンクス青森(株) ……(03/2期)経常利益 115百万円(今期累損一掃の予定)

サンクス埼玉(株)… (03/2期)経常損失 143百万円(3年後に累損一掃の予定)

18. 構造改革進捗状況

不採算店の一掃

質的成長路線を構築する大規模な構造改革の年

1.不採算店の一掃

2.高コスト構造の見直し

3.販売強化

上期の実績とこれからの取組み

□ 不採算店の一掃

(単位:店)

	サークルK		サンクス		2社合計	
	03/8期実績	通期計画	03/8期実績	通期計画	03/8期実績	通期計画
閉店	121	250	132	200	253	450
うち直営店	75	110	27	30	102	140

19. 構造改革進捗状況

高コスト構造の見直し

□ 高コスト構造の見直し

	活動内容	目標及び計画	上期実績
統合化推進委員会	値入率の改善	菓子、加工食品、雑貨等の商品 全体で0.2%改善	<u>値入率0.1%強改善(改善額7.6億円)</u> (菓子)+0.8% ~ +1.2%、(加工食品)+0.5% ~ +1.0%、 (雑貨)+1.0% ~ +1.15%
	ベンダーの集約	加工食品、雑貨ベンダーを集約化	<u>両社共にベンダーを部分的に集約</u> (サークルK) 三重県の雑貨、長野県の加工食品ベンダー (サンクス) 東北地区の配送センターを1箇所削減し、集約へ
	システム経費削減	あらゆる見直し項目を検討し、2004/2 期に1億円強の削減	<u>2社合計で約2億円削減</u> (サークルK)事務委託費で1.12億円 (サンクス)EDP費用で1億円削減
業務改革委員会	既存店家賃削減	店舗に関わる地代家賃1.7億円 削減(年度ベースでは5億円)	<u>2社合計で年度換算4.26億円削減</u> (サークルK 1.36億円、サンクス2.9億円)
	店舗消耗品削減	店舗消耗品費12億円削減	<u>2社合計で7億円削減</u>
	人事、組織体系の見直し	人員・人事制度の見直し	<u>組織体系、呼称を両社で統一</u>

 **販売強化:米飯の発注強化と商品の質の向上**

	活動内容	目標及び計画	上期実績
米飯向上推進委員会	米飯の発注強化を目指す	6月より、主力地域の名古屋・東京を中心とした2,000店で米飯の発注を前年実績の30%増加させる。最低1年間は継続。	6月より、両社合計約1,800店で実施。実施店では米飯の売上増加となったが、冷夏の影響で当初の想定には届かず。発注増加分の廃棄費用は両社で約4億円。
	商品力アップを目指す	米飯類の質の向上	(サークルケイ) ・米の銘柄を全国で統一し、ご飯のおいしさアップを実現。 ・7月高級おにぎり「極の具」シリーズ販売開始 (サンクス) ・チルド弁当の全店導入を実現 ・おにぎりをリニューアルし、「味のおにぎり本舗」として展開

【下期の取組み】

これまでの取組みを検証、修正をしたうえで...

- ・サークルK:10月から全国展開へ
- ・サンクス:9月から関西・中国、11月から北海道・東北へ拡大

(注)エリアFCを除く

(単位:店)

	03/8期			04/2期(計画)		
	サークルケイ	サンクス	C&S計	サークルケイ	サンクス	C&S計
出店数	106	78	184	200	200	400
閉店数	121	132	253	250	200	450
本体期末店舗数	2,695	2,203	4,898	2,660	2,257	4,917
出店数	17	49	66	33	104	137
閉店数	10	37	47	21	65	86
エリアFC期末店舗数	268	1,025	1,293	273	1,052	1,325
出店数	123	127	250	233	304	537
閉店数	131	169	300	271	265	536
グループ期末店舗数	2,963	3,228	6,191	2,933	3,309	6,242

22. 2004/2期予想

シーアンドエス連結業績

(単位:百万円)

	03/8期			04/2期(予想)		
	サークルケイ	サンクス	C & S 連結	サークルケイ	サンクス	C & S 連結
チェーン全店売上高	244,080	205,609	458,803	478,300	398,800	896,290
既存店前年比	-5.5%	-5.2%	-5.6%	-5.1%	-5.3%	-
平均値入率	28.9%	29.4%	-	28.8%	29.4%	-
営業総収入	48,066	34,763	87,062	92,220	67,300	168,590
営業総利益	34,050	29,838	65,397	66,420	57,900	127,510
営業利益	7,391	5,735	12,238	13,600	9,390	21,440
経常利益	6,766	5,016	10,836	11,630	8,080	18,050
当期(中間)純利益	3,365	2,337	4,757	5,700	3,450	7,140

23. 「合併及び商号変更」について



2004年9月1日 合併



株式会社サークルKサンクス

（株）シーアンドエスの今後は？

（株）シーアンドエスは上場廃止し、
（株）サークルKサンクスが上場申請
(存続会社はサークルケイ・ジャパン(株))

発行済み株式数は同じ

（株）シーアンドエス株式1株に対し、
（株）サークルKサンクス株式1株を
割当

合併準備委員会を発足

委員長：土方 清

（現、サークルケイ・ジャパン(株)社長）

（株）サークルKサンクス社長に
就任の予定